

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 17 日作成)

| | | | |
|---------------------------|---|---|-----------------------------|
| 小委員会名 | PC 規準指針小委員会 | | 主査名：西山峰広 就任年月：2013 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会) | | 委員長名：緑川光正 主査名：丸田 誠 |
| 設置期間 | 2013 年 4 月 ~ 2017 年 3 月 | | |
| 設置目的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> 既刊『プレストレストコンクリート設計施工規準・同解説』『プレストレスト鉄筋コンクリート(Ⅲ種PC)構造設計・施工指針・同解説』のメンテナンス。 建築学会における PC 関係の規準と指針のあり方、将来の方向性の検討。 現行規準・指針の見直し、改定作業。新規準・指針の可能性を検討、作業統括。 刊行予定の『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・同解説』の編纂。 <p>2013年度：『PC性能評価型設計施工指針(案)・同解説』の耐震設計、常時荷重設計、部材設計、材料・施工の部分の内容の相互調整。構造委員会の査読結果を受け原稿修正。</p> <p>2014年度：指針(案)の出版、講習会を開催。現行規準・指針の改定案作成。</p> <p>2015年度：現行規準と指針の改定案検討。</p> <p>2016年度：現行規準と指針の改定。</p> | | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | <p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：西山峰広（京都大学） 幹事：加藤誠一（オリエンタル白石） 委員：阿波野昌幸（近畿大学）、鹿毛忠継（建築研究所）、加藤博人（建築研究所）、河野進（東京工業大学）、児玉幹雄（神鋼鋼線工業）、小室努（大成建設）、菅田昌宏（竹中工務店）、田才晃（横浜国立大学）、深井悟（日建設計）、福井剛（ピーエス三菱）、増田安彦（大林組）、丸田誠（島根大学）</p> | | |
| 設置WG (WG名：目的) | PC材料・施工WG：『PC性能評価型設計施工指針(案)・同解説』の材料編・施工編について検討。PC関係規準指針の材料・施工について改定案、見直し案を提案。 | | |
| 2015 年度予算 | 100,000 円 | ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s16/ | |

| 項目 | 自己評価 | |
|--|---|--|
| 委員会開催数 | 3 回（年度内計画を含む） | |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | | |
| 講習会 | | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画 | | |
| 大会研究集会 | 1. PD：プレストレストコンクリートの今後の新しい可能性を探る（PC 耐震設計小委員会と共同） 参加者数 108名 『構造部門(PC 構造)パネルディスカッション資料：同上』 | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 『PC 設計施工規準・同解説』の改定に関する検討を継続している。 2. 『プレストレスト鉄筋コンクリート(Ⅲ種 PC)構造設計・施工指針・同解説』の改定に関する検討を開始した。 | |
| 委員会活動の問題点 ・課題 | 1. 『PC 設計施工規準・同解説』は前回の改定から 17 年が経過しており、改定は急務となっている。 2. 同様に、『プレストレスト鉄筋コンクリート(Ⅲ種 PC)構造設計・施工指針・同解説』も 2003 年に改定されてから、すでに 12 年が経過しており、改定を検討しなければならない。 | |